

# めぶき東アジアレポート

## MEBUKI EAST ASIA REPORT

Shanghai / Hong Kong / Taipei

2019年12月号

- ◇ 【 トピックス 】 第2回 中国国際輸入博覧会 (CIIE 2019) . . . . . 1
- ◇ 【 台湾トレーニー情報 】 台湾の小売業 . . . . . 2
- ◇ 【 ニュースサマリー 】 2019年10月~11月の動き . . . . . 3
- ◇ 【 コラム 】 2019 上海国際馬拉松賽 (上海国際マラソン) . . . . . 5
- ◇ 【 マーケット情報 】 . . . . . 6
- ◇ 【 めぶき FG アジアネットワークのご紹介 】 . . . . . 7

### 常陽銀行上海駐在員事務所

上海市長寧区延安西路 2201 号  
上海国際貿易中心 1901 室  
TEL : +86-21-6209-0258  
E-mail : joyosh@uninet.org

### 足利銀行香港駐在員事務所

Suite 1601, 16/F, Tower 2 The Gateway  
Harbour City, Tsim Sha Tsui, Kowloon, HK  
TEL : +852-2251-9475  
E-mail : hongkongrep@ashikagabk.com.hk

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願いいたします。



常陽銀行



足利銀行



めぶきフィナンシャルグループ

## トピックス

### －第2回 中国国際輸入博覧会（CIIE 2019）－

中国最大の貿易促進イベントである中国国際輸入博覧会が11月5日～10日まで上海市内の国家会展中心（展示面積 約 36 万㎡）で開催。昨年と同様に習近平主席が開幕日に演説を行うなど、中国政府による輸入促進への意気込みの高さを感じられました。

#### 1. CIIE (China International Import Expo) の概要

- (1) 会 期： 11月5日（火）～11月10日（日）までの6日間
- (2) 出展企業： 世界181カ国・地域から約3,800社
- (3) 来 場 者： 約91万人（うちバイヤー登録者50万人超）
- (4) 成約金額： 711.3億米ドル（約7兆7,000億円、前年比+23%）



<日本企業の出展ブース>



<JETROによる日本パビリオンの様子>

#### 2. 日本企業の動向

日本から出展した企業・団体数は371社・団体に達し、昨年に続いて国・地域別で最多出展を記録。JETROによる日本パビリオンは、「食品・農産品」と「医療機器・医薬保健」向けに特化した内容で158社・団体が出展支援を受けました。

#### 3. まとめ

昨年の本会期中は、排ガス対策のため数日間に亘り会場周辺の工場で操業停止が指示されたほか、高速道路も一部通行止めになるなど中国特有の経営リスクが顕在化しました。一方、本年は比較的規制も緩やかで昨年ほどの緊迫感はありませんでした。

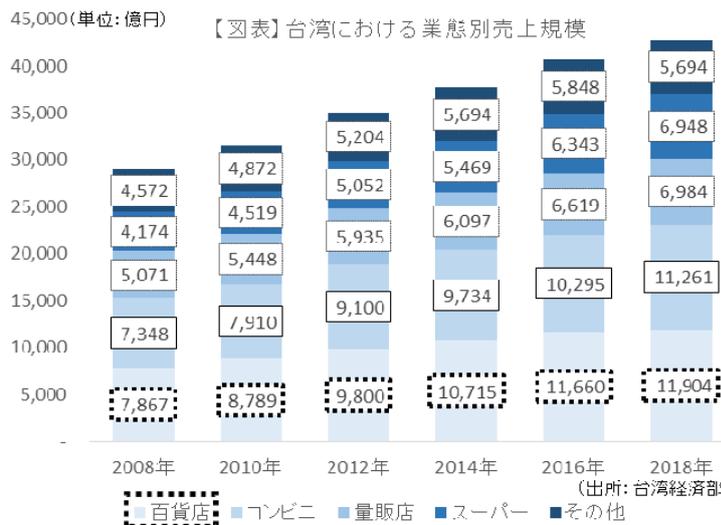
米中貿易摩擦の先行きが不透明な中、8月に1米ドル＝7元を突破した人民元相場も、本会期中に約3ヵ月ぶりとなる1米ドル＝6.9元台にまで人民元高が進み、中国政府の輸入促進姿勢が示されました。東日本大震災以降から続く「10都県規制」（農水産品、加工食品等の輸入規制）についても早期解除を期待したいところです。

（常陽銀行上海駐在員事務所 首席駐在員 菊池 賢司）

—台湾の小売業—

1. 市場規模

台湾における小売業界の市場規模は約 4 兆 2,791 億円（2018 年実績）と、日本と比べ（約 45 兆 6,233 億円）約 10 分の 1 の規模です。台湾の個人消費は近年緩やかに拡大しており、市場規模も 10 年前の約 1.47 倍に成長しています。台湾における業態別売上高【図表】では、百貨店が業態別で長年首位の座にあり、コンビニ、量販店と続きます。台湾における百貨店は集客力を有する重要な販売チャンネルと言えます。



2. 台湾の百貨店

台湾の百貨店は、1987年に地場企業との合併でそごうが出店したのが始まりです。そごうが成功を収めたことをきっかけに、現在では三越や高島屋等の日系百貨店が台湾企業と協業し出店しています。百貨店の多くは大都市中心部に所在し、1階は高級ブランド品や化粧品売場、地下には食品売場があるなど日本の百貨店と構造は同じです。一方で、営業時間は日本より長い（11時～22時頃）などの差異も見られます。近年は台北のランドマークである台北 101 近くの「信義新都心地区」への新規出店が活発で、地場百貨店である微風が JR 東日本グループの商業施設「atre」とタイアップするなど、新たな動きもあります。

3. まとめ

堅調な個人消費動向を背景に台湾の小売市場は年々拡大しています。集客力を有する百貨店は、今後も台湾小売業界を牽引していく存在です。一方で、日系デベロッパーが手掛ける郊外型商業施設（アウトレットモール等）の増加や、電子商取引（EC）市場が急成長していることから、台湾における伝統的な小売業態に変化の兆しが見えてきています。今後も台湾の小売業がどのように発展していくか注目し、情報発信して参ります。

(常陽銀行台湾トレーニー 藤井貴之)

## ニュースサマリー

### ○経済

- ・ 9月の香港小売売上高、18.3%減＝抗議デモで8カ月連続マイナス（11/4）
- ・ 10月の中国サービス業PMI、51.1に低下＝8カ月ぶり低水準（11/5）
- ・ RCEP、年内妥結できず＝インドが反対－首脳声明「20年署名」目指す（11/5）
- ・ 中国・習主席、知財権保護の強化確約＝対米貿易合意に意欲（11/5）
- ・ 10月の中国消費者物価3.8%上昇＝豚肉高騰で7年9カ月ぶり高水準（11/11）
- ・ 台湾の10月輸出、1.5%減＝2カ月連続マイナス、電子部品は過去最高（11/11）
- ・ 1～9月の長春市GDP、0%成長＝自動車、高速鉄道車両不振か－吉林省（11/13）
- ・ 民間シンクタンク、台湾成長率2.4%と予想＝19年、0.28ポイント上方修正（11/13）
- ・ 10月の台湾税収、26%増＝株高で証取税が増加（11/13）
- ・ 台湾上場企業の10月売上高、3.5%減（11/13）
- ・ 中国の固定資産投資、過去最低の伸び＝インフラ鈍化響く（11/14）
- ・ 香港、GDP改定値も前年比2.9%減＝7～9月期（11/18）
- ・ 台湾上場企業の純利益、前期比28.5%増＝7～9月期（11/18）
- ・ 19年GDP予測、▲1.3%に下方修正＝物価上昇率は3.0%に引き上げ－政府（11/19）

### ○金融

- ・ 中国人民銀、MLFを5ベーシスポイント引き下げ＝16年初以来（11/5）
- ・ 人民元急伸、3カ月ぶり6元台＝米中合意意識か（11/6）
- ・ 杭州のネット金融業者が経営破綻＝取扱額540億元、当局が捜査－浙江省（11/8）
- ・ 中国でまた取り付け騒ぎ＝今度は営口の地場銀行－遼寧省（11/11）
- ・ 台湾ドルの実質実効レート、今年最高に＝10月、米中摩擦緩和で（11/11）
- ・ 10月の中国人民元建新規融資、前月から急減＝市場予想下回る（11/12）
- ・ 9月末の商業銀行不良債権率、1.86%に悪化＝残高は2.4兆元に（11/19）
- ・ 海外銀行など、台湾の19年経済成長率を上方修正＝軒並み2%超に（11/19）
- ・ アジア開銀、中国向け貸出金利引き上げへ＝新たな融資条件導入（11/20）

### ○労務

- ・ 7～9月の香港失業率、2.9%＝飲食業は6年ぶり高水準－統計局（10/21）
- ・ 8～10月の香港失業率、3.1%＝「さらに上昇する可能性も」－統計局（11/19）

### ○社会

- ・ 9月の香港旅客数、34%減＝本土以外の旅客31%減－香港観光發展局（11/4）
- ・ 武漢市に「中国・日本産業団地」建設へ、面積20km<sup>2</sup>（11/8）
- ・ 日本人男性、香港デモで負傷＝邦人初、命に別条なし（11/13）
- ・ 江蘇省北部で豚が大量死＝アフリカ豚コレラ、再流行か（11/13）
- ・ 「日本が最も好き」過去最高＝台湾人の対日世論調査で59%（11/14）
- ・ 香港「暴力犯罪分子」の処罰支持＝中国主席、警察の強硬姿勢後押し（11/15）
- ・ 中国進出ドイツ企業、先行きを悲観＝23%は撤退検討－在中商工会議所調査（11/18）

- ・ 香港デモ絡みで邦人男性逮捕＝容疑など不明（11/19）
- ・ 日中、検疫強化で覚書締結＝アフリカ豚コレラ侵入阻止へ（11/20）
- ・ 台湾、人材競争力で世界 20 位＝7 ランク上昇、アジアでは 3 位（11/20）
- ・ 台湾、43 社、計 2,668 人が一時帰休＝今年最多（11/20）

#### ○商業

- ・ 中国電子たばこ、ネット販売禁止（11/4）
- ・ 中国、巨大市場アピール＝上海で国際輸入博開幕（11/6）
- ・ レゴランド、上海市金山区に建設へ＝23 年開業（11/7）
- ・ U ターン投資、7,000 億台湾ドルの大台目前（11/11）
- ・ 中国、今年も恒例の独身の日＝ネットセール、価格競争過熱（11/11）
- ・ 商談成約額、23%増の 711 億元に＝第 2 回輸入博が閉幕－上海市（11/12）
- ・ アリババの越境 EC、今年も首位は日本＝独身の日（11/13）
- ・ 安徽省の不動産最大手が経営破綻＝市場低迷で資金繰り悪化（11/14）
- ・ ホテル業界、宿泊費と査定価格の下落で悲鳴＝事業転換も（11/14）
- ・ 新築不動産取引、前週比 65%減＝香港デモ激化で慎重姿勢－中古も低調（11/19）
- ・ ガソリンスタンド一体型水素ステーション、上海で開業＝中国石化（11/20）
- ・ 1～10 月の中国携帯電話出荷、5.8%減＝独身の日セール販売、ファーウェイ 2 位（11/20）

#### ○製造

- ・ 中国新車販売、停滞傾向顕著に＝10 月の在庫、高水準（11/5）
- ・ 自動車部品の関税引き下げを検討＝現地生産テコ入れへ－台湾（11/8）
- ・ 10 月の中国乗用車販売、5.7%減＝豚肉高騰など購買意欲圧迫－業界団体（11/11）
- ・ 米中摩擦、製造業に重し業績予想、3 分の 1 が下方修正（11/11）
- ・ 半導体大手の紫光集団、財務体質に懸念＝急拡大路線で債務膨らむ（11/12）
- ・ 華為、タブレット出荷で中国首位に＝米アップル抜く－7～9 月期（11/12）
- ・ 中国新車販売、16 カ月連続減＝消費意欲低迷で－10 月（11/12）
- ・ 米アップル、台湾メーカー 2 社に緊急発注か＝iPhone 中国製部品に品質問題（11/12）
- ・ 中国の新エネ車販売、今年は減少＝業界団体関係者が見通し（11/12）
- ・ 重慶などで自動車の生産能力過剰、さらに深刻化の恐れ（11/19）
- ・ ファーウェイ、5G 対応の折り畳みスマホ 5 分で完売＝転売価格が 2.35 倍に（11/19）
- ・ 青年汽車の子会社が経営破綻＝「水と空気で走れる EV」でも話題に－浙江省（11/20）

#### ○運輸

- ・ 深セン地下鉄 13 号線、22 年に開通＝広東省（11/4）
- ・ 10 月の空港、旅客 13.0% 減＝貨物 5.5%減（11/19）
- ・ アジア主要航空、香港路線縮小へ＝ANA は名古屋－香港便廃止－デモ影響（11/20）

< 出所：時事速報・NNA >

－2019 上海国際馬拉松賽（上海国際マラソン）－

上海の短い秋が深まるこの季節、多くの市民ランナーが心待ちにするマラソンシーズンが開幕します。今回は、中国有数の都市型レース「上海国際マラソン」を紹介いたします。

1. 概 要

11月17日（日）、爽やかな秋晴れのもと、東京マラソン（約3万5千人）を超える約3万8千人のランナーが上海の街を駆け抜けました。コースは歴史的な欧風建築物が建ち並ぶ黄浦江西岸の「外灘（バンド）」を起点に、市内随一の歩行者天国「南京東路」、中国共産党発祥の地で現在はブランドショップが数多く建ち並ぶ「新天地」などを巡り、上海体育場のフィニッシュを目指す42.195kmの道程です。

人気の秘訣は何と言っても魔都「上海」の美しい街並みを眺めながら走る爽快感と、終始途切れることのない沿道の声援です。エントリー合戦は年を追う毎に加熱し、現在の抽選倍率は約4倍。中国で最も参加困難なレースとして、市民ランナー憧れの的になっています。



<黄浦江の対岸に高層ビル群を臨むスタート地点>

2. マラソンブーム真っ只中の中国

中国陸協によれば、2018年に開催された国内のマラソン大会は1,581レース（前年比+43.5%）と、その加熱振りが見て取れます。日本の皇居の様なジョギングの聖地「世紀公園（浦東新区）」には、毎日のように数多くのランナーが集まります。なかには競技志向が強いシリアスランナーもいますが、大多数はお洒落なウェアと最新のランニングシューズを身に纏うファンランナー達です。20代から40代を中心に、健康的でスマートなライフスタイルの実現を目指す新たな層がブームのけん引役となっています。

3. 今年も出走！

筆者は2017年7月に当地赴任後、日本人を中心としたランニングチームや中国のトライアスロンチームなどでトレーニングを続けており、今回が3回目の参加となりました。僅か2年余りの赴任期間でも、中国の移り変わりの早さを肌で感じています。

同じ趣味を通じて掛け替えない仲間と出会い、国籍を超えた多くの繋がりが出来たことは、私にとって何よりの財産です。これからも生涯スポーツとして、フルマラソンに挑戦し続けていきたいと思えます。

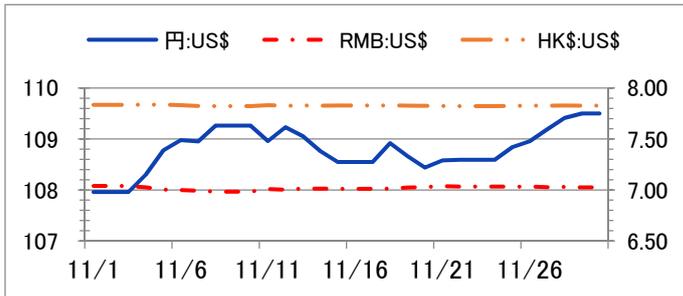
（常陽銀行上海駐在員事務所 主任駐在員 青柳暢幸）

# マ ー ケ ッ ト 情 報

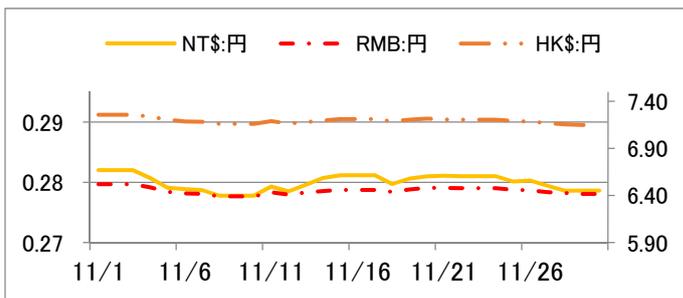
## 1. 為替市場

	月初	高値	安値	月末
円/米ドル	107.96	109.50	107.96	109.50
人民元/米ドル	7.0393	7.0393	6.9834	7.0263
香港ドル/米ドル	7.8361	7.8378	7.8234	7.8276

	月初	高値	安値	月末
人民元/100円	6.5200	6.5200	6.3910	6.4170
香港ドル/100円	7.2580	7.2580	7.1490	7.1490
台湾ドル/円	0.2820	0.2820	0.2778	0.2786



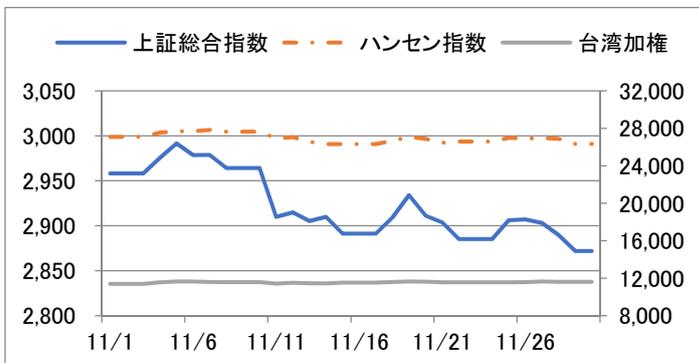
出典：中国外貨管理局（人民元）および時事通信参考値（人民元以外）



## 2. 証券市場

	月初	高値	安値	月末
上海総合指数	2,958.20	2,991.56	2,871.98	2,871.98
香港ハンセン指数	27,100.76	27,847.23	26,323.69	26,346.49
台湾加権指数	11,399.53	11,656.40	11,399.53	11,616.88

出典：各証券取引所



### 【為替市場レビュー】

- ・ 11 月初旬には、米中通商協議の進展期待から、人民元高が進行し節目である 7.0 を 8 月以来初めて割り込んだ。その後は、再び 7.0 台に値を戻し、様子見の展開が続き狭いレンジの動きに終始した。

### 【為替市場の見通し】

- ・ 米中通商協議の進展は、米ドル安・人民元高への圧力となるが、香港を巡る米中対立を受けて通商協議が難航する可能性もあり、引続き、関連ニュースには注目が集まる。

### 【証券市場レビュー】

- ・ 11 月初旬には、米中通商協議の進展期待から株価は上昇したものの、香港情勢の緊迫化でリスクオフの動きが強まったほか、米中通商協議の進展期待が後退し、上海総合指数は 15 日に節目の 2,900 ポイントを割り込んだ。その後は、一進一退を繰り返し、月末にかけては下落して引けた。

### 【証券市場の見通し】

- ・ 引続き、米中通商協議の行方に左右される展開が見込まれる。香港を巡る米中対立も懸念材料であるものの、通商協議に進展があれば、上海総合指数・ハンセン指数ともに追い風となる。

## めぶき FG アジアネットワーク

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

### ◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア （インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMB ニアガ銀行 （インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク （ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁 （ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDO ユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行 （フィリピン）		●	
インドステイト銀行 （インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
パナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府ほか（メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損保ジャパン日本興亜	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティーサービスの提供

◎めぶき F G 海外駐在員事務所

常陽銀行シンガポール駐在員事務所	63 Market Street, #11-03 Bank of Singapore Centre Singapore 048942 TEL:+65-6225-6543
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam TEL:+84-24-3218-1668
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 1901 室 TEL:+86-21-6209-0258
常陽銀行ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 TEL:+1-347-686-8420
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong TEL:+852-2251-9475
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at Emquartier, 27th Floor, Room No.2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand 10110 TEL:+66-2-261-2852

**【アジア全域】**

- 日本貿易保険、損害保険ジャパン日本興亜、東京海上日動火災保険、三井住友海上火災保険によるリスクマネジメント
- 日本通運による物流サポート
- セコム、総合警備保障によるセキュリティコンサルティング
- 沼尻産業、ユーユーワールドによる輸出支援サービス
- アリババによる海外販路開拓サービス
- 国際協力銀行による中堅・中小企業海外事業安定化支援
- ハラル・ジャパン協会によるハラルに関するコンサルティング

**【中国】**

- 上海駐在員事務所によるサポート
- 香港駐在員事務所によるサポート
- 中国銀行、交通銀行による金融サービス提供

**【台湾】**

- 中国信託商業銀行による金融サービス提供

**【ベトナム】**

- ハノイ駐在員事務所によるサポート
- ヴィエティンバンク、ベトコム銀行による金融サービス提供
- ベトナム外国投資庁による各種情報提供

**【フィリピン】**

- BDO ユニバンク、メトロポリタン銀行による金融サービス提供

**【タイ】**

- バンコク駐在員事務所によるサポート
- カシコン銀行、バンコック銀行による金融サービス提供
- ジェイ・ウィル・グループによる進出支援

**【シンガポール】**

- シンガポール駐在員事務所による同国および周辺諸国へのサポート

**【インド】**

- インドステイト銀行による金融サービス提供

**【インドネシア】**

- バンクネガラインドネシア、CIMB ニアガ銀行による金融サービス提供